

事例 16 岩手県宮古市

～無料送迎バスによる移動支援～

- 市の面積：1259.2 km²
- 市の人口：56,676人（H27年国勢調査）
- 選挙人名簿登録者数：48,127人（H28参（選挙時登録））
- 投票所数：53箇所
- 期日前投票所数：4箇所（公共施設）
- 直近選挙の投票率：56.55%（H28参）51.75%（H27県議）56.88%（H26衆）
- 18、19歳の投票率：18歳：35.16%、19歳：27.63%（H28参）

取組に至る経緯

宮古市は、平成17年に宮古市、田老町、新里村が新設合併し、平成22年に川井村を編入合併した経緯がある。合併後には投票区の均衡を図るため、平成19年、平成24年にそれぞれ投票区の再編を行っているが、平成24年に投票区の廃止に関し、住民や地域協議会等へ説明会を行った際、出席者から「投票所が遠くなると投票率の低下が懸念されるため対策をとってほしい」という意見が寄せられた。

そこで、平成19年以降の投票区再編により投票所が廃止され、新旧投票所間の距離が4km以上離れることになった投票所について、投票日当日に無料送迎バスを運行することとした。不動産関係の広告で表示される徒歩所要時間「分速80m（時速4.8km）」などを参考に、人の歩行速度は一般的に時速4kmと考え、徒歩で1時間以上かかるほど新旧の投票所間の距離が遠くなった区域を対象とした。

該当する投票所は旧川井村を中心に14箇所（移動支援実施区域の選挙人名簿登録者数約800人）あるが、車両台数を最小限に抑えるため効率的な経路を検討し、9つの路線を定めた。また、より多くの選挙人が乗車可能なバスを交通手段とした。

運行を開始したのは平成25年の参議院議員選挙であるが、平成27年の県議選から、過去の選挙において利用実績のなかった2路線については、利用の必要性を知るため、また、車両及び費用の効率化を図るため電話による事前予約制とし、予約が入らなければ運行しないこととした。



合併前の宮古市

取組内容

平成28年7月の参議院選挙における実施状況は以下のとおりである。

○実施時期：7月10日（日）

○対象地域：新旧投票所間の距離（約4km以上）が遠くなった地域の選挙人

○運行形態：無料送迎バス（市所有バス：4台、民間バス5台）による移動支援

午前と午後各1便とし、帰りの便は、新投票所到着の約30分後に旧投票所へ向けて発車する。

市所有バスは市職員（運転技士）、民間バスは事業委託先の運転士による運転である。

○運行路線：旧投票所から新投票所までの間（途中で旧投票所を経由する路線あり）

運行行計画の策定、委託業者の決定は投票日の2ヶ月～1ヶ月前に行っている。

○実施経費：約 240 千円（民間バスの借上料）

○周知方法：対象区域の住民にチラシを配布。宮古市では選挙公報の配布を行政連絡員に依頼しており、選挙公報と併せてチラシの配布を行っている。投票日の1ヶ月～2週間前に行政連絡員にチラシの配布を依頼し、公示日（告示日）の数日前に配布を行っている。

なお、当日の運行状況は以下のとおりであり、事前予約が必要な1号車、6号車の路線については、予約がなかったため運行していない。

（平成28年7月の参議院選挙における運行状況）

地区	支援対象区域	号車	バス停（旧投票所）	バス停（新投票所）	利用者数
宮古	長沢七	1	旧花輪中学校神倉分校	長沢農村センター	事前予約なし
	長沢八				
	佐羽根	2	佐羽根集会所 落合地区会館	田代林業者センター	0
	落合				1
川代	3	旧川代バス停	千鶏コミュニティ消防センター	2	
田老	青倉	4	青倉地区集会施設 小田代公民館	末前神楽伝承館 宮古北高等学校	0
	小田代				2
	重津部	5	青野滝地区集会施設 畑地区集会施設	グリーンピア三陸みやこ	2
	青野滝				1
	畑				1
新里	和井内7、8地割	6	五番地区総合センター	和井内ふるさと会館	事前予約なし
川井	古田	7	106バス古田バス停 横沢集会所	川井地域振興センター 箱石地域振興センター	5
	横沢				4
	平津戸	8	平津戸駅 106門馬バス停 夏屋集会所	門馬小学校 川内地域振興センター	7
	門馬				0
	夏屋				4
	大仁田	9	大仁田コミュニティ消防センター 尻石集会所 川井地域バス繋バス停	小国地域振興センター 江繋地域振興センター 川井地域振興センター	1
	尻石				6
	繋				0

取組の実績・効果

利用者数は35人（全路線合計）であった（運転士の報告）。

過去4回の選挙においてもいずれも30人程度の利用があることから、選挙人の投票の機会の確保につながっていると考えている。

（利用実績）

（単位：人）

H25 参院選			H26 衆院選			H27 県議選			H28 参院選		
午前	午後	計	午前	午後	計	午前	午後	計	午前	午後	計
32	2	34	30	3	33	32	2	34	34	1	35

今後の課題

支援対象区域全体としては一定の利用者がいるものの、バス1台あたりの利用者が少ないことから、マイクロバスではなく普通自動車での対応にするなど、今後の利用状況を踏まえて車両及び費用の効率化を検討していく必要がある。